



勝浦ロータリークラブ週報

2016-17 年度 国際ロータリー第 2790 地区

<http://www.katsuura-rc.org/index.html>



人類に
奉仕する
ロータリー

RI 会長 ジョン F. ジャーム

●会長 小林悠紀 ●幹事 磯野武 ●SAA 関正己 編集/クラブ会報小委員会

◆本日のプログラム◆ 会員卓話 ロータリー財団委員会第 2790 地区委員長 宇佐美透パストガバナー

本日のゲスト：宇佐美透氏

◆ 小林会長挨拶 ◆

11 月はロータリー財団月間です。
本日は地区ロータリー財団委員会 委員長であります
宇佐見透パストガバナーにお越しいただいております。
宇佐見パストガバナー、ご多用中にもかかわらず
お越しくださしまして、誠に有り難うございます。
さて、今年度設立 100 周年を迎えるロータリー財団
は、1917 年、当時の RI 会長であるアーチ・克蘭
フ氏が、「世界でよいことをする」ための基金の設置
を提案したことをきっかけに始まりました。そして、
この基金が 1928 年に「ロータリー財団」と名づけら
れ、国際ロータリーに組み込まれ、現在のロータリー
財団にいたっております。

設立当時の寄付額は 26 ドル 50 セントだそうですが、
これは現代の相当額にすると 536 ドルになるそうで
す。
勝浦ロータリークラブでもロータリー財団より地区
補助金、並びにグローバル補助金を頂き、これを最大
限に活用した奉仕活動を多く展開しております。
本日はこの後、宇佐見パストガバナーに卓話をして頂
きますので、会員の皆様には、しっかりとロータリー
財団について学んで頂きたく思います。それでは、本
日も宜しくお願い致します。

●幹事報告●

11 月のロータリー財団月間のリソース送付
11 月のロータリーレート 102 円

*鴨川 RC の例会変更

11 月 15 日の会場を鴨川ホテル三日月に
11 月 29 日の例会を 11 月 30 日に
12 月 20 日例会を 12 月 21 日に
12 月 27 日 休会

米山功労者 5 回目 小島幸雄 鈴木亨
4 回目 西川佳璋
2 回目 斎藤豊久
1 回目 渡辺昌俊 中村昇

●委員会報告●

*水野会員より
勝浦市民号旅行
勝浦 RC から 10 名登録 9 名にて参加
宴会にて全員で登壇し PR してきた！
*中村昇会員より
ポリオ撲滅
ペットボトルキャップ、お持ち下さい
*磯野典正会員
11/28 利き酒会 参加募集

●第 5 回理事会議事録●

1 号議案 55 周年記念式典について 高梨薫敏会員の実行委員長承認
2 号議案 地区委員推薦について 渡辺昌俊会員に決定
3 号議案 クリスマス夜間例会について 親睦活動委員会に一任。
4 号議案 クラブ年次総会について
12 月の理事会までに渡辺ヒロ子会長エレクトに次期理事役員の原案を一任
5 号議案 11, 12 月のプログラムについて 原案通り承認
その他 勝浦アンサンブル同好会に 5 万円の後援費を承認

★ニコニコBOX★

♪本人誕生日♪

神村会員 10/4 69歳になりました
鈴木亨会員 10/20 88歳
中村吉政会員 11/2 仲間に祝ってもらいました

♪配偶者誕生日♪

齋藤豊久会員 10/25

♪結婚記念日♪

水野会員 10/15
岩瀬会員 10/18

おめでとうございます♪

★自主申告★

なし

本日のランチ



★会員卓話★RC 財団委員会第 2790 地区委員長 宇佐美透 P ガバナー

ロータリー財団設立 100 年にあたり

国際ロータリー第 2790 地区 R 財団委員会
委員長 宇佐見 透 (千葉幕張 RC)



勝浦ロータリークラブの皆様、お久しぶりです。皆様にはいつも財団活動に多大な御支援を賜っており厚く御礼申し上げます。更に地区財団委員会にも長く出向頂いており重ねて御礼申し上げます。

本日は卓話の御依頼を頂きましたので、日頃の御礼もかねてお邪魔させて頂きました。ただここ数日、所用で時間が取れず、お話し上げる卓話に不安を感じながらの内容です。ご容赦頂ければと願いつつご質問が有れば何でもお答えしたいと思います。

まずは地区財団委員会の扱う公金の流れをお話申し上げます。

11 月に入り国際 R 財団(TRF)からガバナー及び地区財団委員長宛に 2017-18 年度に使用可能な財源についての報告がありました。詳しくは My rotary の R 財団からアクセス頂き、地区で利用可能な補助金の頁から確認出来ます。個々のクラブ事務所宛に財団ニュースを配信してありますからそちらからでもアクセス可能です。今日はその公金の算出方法について具体的にお話します。～中略～

次にポリオ活動について少し違った角度からお話します。現在日本全体の新生児は年間約 100 万人であり生後 2 ヶ月以内から満 2 歳になるまで 4 回のポリオを含む予防ワクチンを接種せねばなりません。費用は市町村で負担しています。1 回の接種に、6,600 円かかりますので新生児一人当たり 4 回で約 2 万円かかり新生児の 9 割が接種を受けたと仮定しますと毎年 181 億 6,000 万円程になります。このお金はポリオが撲滅すれば他のことで有効に使えるわけですから、先進各国はそれぞれ一生懸命に努力し撲滅に近づきつつあります。日本では今後、政府も巻き込むアドボガシー運動に発展させ、「アト少し！」を合言葉に頑張っ活動してゆく予定をしています。

元より財団システムは解りづらいとのご批判があったことから、2013 年に財団管理委員会は、複雑で解りにくいものになっていたプログラムを一括整理し、フューチャービジョン (Future Vision) 「未来の夢計画」と呼ばれるシステムを導入し活動内容は ①地区補助金プログラム、②グローバル補助金プログラム、③平和フェロープログラム、④ポリオプラスプログラムの 4 つに変わりました。

財団資金を利用し地域の方々と共に活動され、陰徳の美に象徴された活動から、解り易く開かれた奉仕活動を各クラブに実践頂くことで御理解を賜った方々を新会員として迎え入れクラブの活性化に繋がるよう願っています。

寄付行為は自らの意思で行われ、強制されるべきものではありませんが地区補助金は皆さんの年次寄付が原資となります。この年次寄付金こそが私達の活動資金の原資になるわけですから、今後は 1 ドルでも多くの年次寄付を重ねてお願い申し上げます。

(11/4)

例会出席率

94.9%

◆次回例会 (11/18) ◆

ゲスト卓話 勝浦ダイビング協会 中村奈苗さま

●例会日● 毎週金曜日 12:30~13:30

●例会場● 東急ハーヴェストクラブ 勝浦市中島 590-9 0470(76)0109

事務局：勝浦市墨名 565-59 0470(73)7210 磯野歯科医院